

# マス・メディアによる性的描写の 利用と効果に関する72の一般化

浜 野 保 樹

## I はじめに

性的描写は暴力描写とともに、マス・メディアが悪影響を与えるものとして、しばしば多方面からの批判を受けている。わが国における性的描写に関する論議は、倫理的・法律的解釈からなされることが多く、性的描写の人間行動に与える影響について科学的根拠をもった論議がなされることは少ない。これは、わが国において、性的描写の影響を実証的に究明しようとする試みが少ないことに由来している。それにひきかえアメリカをはじめとする幾つかの国では、性的描写の影響に関する実証的研究が集積されている。この論文は、それらの研究を可能な限り収集し、マス・コミュニケーション研究に位置づけるとともに、研究系譜を明確にしたうえで、研究を整理統合することに主眼がある。さらに、この種の研究をわが国に紹介している文献の中に、誤解を招くような紹介の仕方をしているものもみられるので、それを正すことも、この論文の目的のひとつである。

本論にはいる前に、「ポルノグラフィ」(pornography) という用語の注釈をしておきたい。この論文では、ポルノグラフィを性的描写を含むものという意味で使用している。英文の学術論文ではポルノグラフィと同義のものとして、(1) sex explicit material, (2) sexually explicit material, (3) sex material, (4) erotica などの用語が使用されることがむしろ多い。学術用語としては、(1) (2) が望ましいが (Yaffe, 1975), 適訳がみつからなかったため、この論文では、日常用語として定着していると思われるポルノグラフィという通称を採択した。

## Ⅱ マス・コミュニケーション研究における位置づけ

ポルノグラフィーに関する研究は、大別すると、猥褻性の判断に基づく解禁や規制についての法律面のもの（例、堀部、1974；Dhavan & Davies, 1978；菱村、1979）と、利用や影響などの人間行動との関連についてのものに二分される。人間行動との関連についての研究は、ポルノグラフィーが、本、雑誌、映画等マス・メディアによって表現されることから、マス・コミュニケーション研究に含むことが可能であろう。

マス・コミュニケーション研究は、一般に「利用と満足」研究 (uses and gratifications study) と効果研究 (effect study) に二分される。効果研究はさらに、効果が社会的に望ましいかどうかという観点から、プロソーシャル行動 (prosocial behavior) に関する研究と反社会的行動 (antisocial behavior) に関する研究に二分することができる。以上の分類に従うと、性的描写の悪影響に関する研究は、反社会的行動の効果研究に位置づけることができる。

マス・メディアと反社会的行動の関連についての研究者の関心は、「暴力描写と攻撃性」及び「性的描写と性的逸脱・性犯罪」に集中しており、一般社会の関心を反映しているといえる。暴力描写の影響については、アメリカ議会において3度特別委員会が設置されるなど、膨大な実証的研究の報告がなされている。暴力描写の研究量とは比較にならないが、性的描写の影響についても、アメリカ議会において1960年と1967年に委員会が設置され (Goldstein & Kant, 1973)、実証的研究が実施されるようになっている。1967年の委員会は、この種の研究領域の中で重要な役割を果たしたので、章を新たに述べることにする。

## Ⅲ ポルノグラフィーに関する先行研究

1967年、アメリカ合衆国議会と Johnson 大統領は「猥褻とポルノグラフィーに関する委員会」(The Commission on Obscenity and Pornography)

を設置、翌年7月、4つのパネル (1. The Traffic and Distribution Panel, 2. The Effects Panel, 3. The Positive Approaches Panel, 4. The Legal Panel) を創設した。そして、1970年7月30日、4つのパネルの最終報告書が、委員会によって受理された (Fuchs & Lyle, 1972)。4つのパネルのうち、われわれの関心と合致するのは効果パネルであるが、効果パネルは、先行研究を整理するだけでなく、資金を与えて14の研究を実施させている。

「猥褻とポルノグラフィの委員会」の報告書が公表される以前には、ポルノグラフィに関する研究は極めて少なかったが、報告書の公表を契機として、数多くの実証的研究が実施されるようになった。この種の研究を行っている研究者の専攻分野をみると、心理学特に臨床心理学が多い。しかし、効果パネルが実施したような大規模な研究は、個々の研究者では不可能であるため、今もってこの報告書が、この領域の最も主要なソースであることにかわりない (Cline, 1974; Liebert & Schwartzberg, 1977)。

効果パネルの報告書については、わが国にも部分的に紹介されているが (浅井, 1976; 小林, 1978, 1979), これらの紹介は、マス・コミュニケーション研究者ではない、他の領域 (例, 精神分析) の研究者の手になるものである。

#### IV 一般化作成の方法と一般化の問題点

ポルノグラフィに関する実証的研究は、広範な問題に及んでいるので、限られた紙面で、研究を個別に紹介することは不可能である。従って、研究成果の散逸を防ぎ、研究を整理統合するという意味でも、事象を単純化して表現する一般化 (generalization) の方法を使用することにした。

##### A. 一般化作成の方法

一般化作成の手続きは、Rogers & Shoemaker (1971) の方法に倣った。科学的な条件を満しており、尚且つ少なくとも2変数間の関係について検

証している実証的研究を収集し、同じ変数間の関係について支持する研究数と支持しない研究数を比較して、過半数以上になる関係を一般化とする (head count approach: Comstock et al., 1978, p. 248; Andison, 1977)。そして、一般化を導き出した研究を照合できるようにするために、各一般化の下に、支持する研究と、支持しない研究を列記する。

この一般化の作成は、これまでの研究の整理統合を主要な目的としているが、さらにできる限り広範な研究成果を紹介することも企図しているので、研究数が極めて少ない場合にも、その結果が明らかな場合、あえて一般化とした。従って、研究数の増加をみた暁には、かなりの部分を訂正または加筆する必要があることは十分に予想される。しかし、そのような危険性を考慮しても、限られた紙面でポルノグラフィの利用と効果についての研究現状を明示するには、一般化という形式が最良の方法であるように思われた。

一般化の妥当性を決定するのは、一般化作成の基盤となる研究の質であるので、文献収集には注意を払った。実験研究については、ITVの効果について、解釈可能な研究の基準を設けた Stickell (1963) のものを参考にし、次のような条件を満たすことを、採択の基準とした。

- (1) 実験群と統制群が少なくとも各25名いる。
- (2) 実験群と統制群は、同じ母集団から無作為に割り当てられている。
- (3) 同一の実験者である。
- (4) 測定用具・方法の信頼性・妥当性が高い。
- (5) 統計的手法が使用されている。

この基準に全部合致していなくても、基本的な線が上記の条件にそろっている研究は採択することにした。さらに、サーベイに関しては、上述の(4)(5)の条件やサンプリングの方法を重視し、学術雑誌に掲載されているかどうかを最重要視した。

## B. 一般化の問題点

一般化を列記する前に、一般化の問題点について述べておきたい。

- (1) 一般化という形式をとること自体の問題。
  - a. 研究手続きを明記できない。さらに、研究の質を表現できない。
  - b. 大半がアメリカの研究である。
  - c. 研究数が少ない。
- (2) 一般化の基盤とした研究自体の問題。
  - a. 被験者の問題。
    - 被験者が片寄っている（大学生以上の年齢の被験者のみ、ボランティアのみ）。
    - 被験者の回答の信頼性が低い。
  - b. 研究方法の問題。
    - 長期的効果を調べた研究が少ない。
    - 単一の効果についての研究のみ。
    - 大半が実験室実験とサーベイである。
    - 測度の信頼性と妥当性が低い。
    - 被験者のマッチングがなされていない。
  - c. メディアの問題。
    - メディアが片寄っている（視覚的メディアが中心、TVが取りあげられていない）。
    - 性的描写のテーマに片寄りがある。

## V 一般化

### [1] 接触

1-1：若者は年長者よりも、ポルノグラフィーによく接する。

支持：Abelson et al. (1971)

1-2：高学歴者は低学歴者よりも、ポルノグラフィーによく接する。

支持：Abelson et al. (1971)

1-3：性に対する態度が保守的でない者は保守的な者よりも、ポルノグ

ラフイーによく接する。

支持：Abelson et al. (1971)

1—4：性について罪悪感が低い者は高い者よりも、ポルノグラフィーによく接する。

支持：Schill & Chapin (1972), Love et al. (1976), Griffitt & Kaiser (1978)

1—5：他人の行動や好みに対して寛容な者は寛容でない者よりも、ポルノグラフィーによく接する。

支持：Abelson et al. (1971), Zetterberg (1971)

1—6：政治面で保守的でない者は保守的な者よりも、ポルノグラフィーによく接する。

支持：Joe & Kostyla (1975)

1—7：性経験が早い者は遅い者よりも、ポルノグラフィーによく接する。

支持：Abelson et al. (1971), Berger et al. (1971a. b), Davis & Braucht (1971 a), Zetterberg (1971), Davis & Braucht (1973)

1—8：性行動が活発な者は活発でない者よりも、ポルノグラフィーによく接する。

支持：Abelson et al. (1971), Berger et al. (1971 a. b), Davis & Braucht (1971 a), Zetterberg (1971), Maykovich (1976)

1—9：ポルノグラフィーにはじめて接触する年齢は、最初の性経験よりも早い。

支持：Davis & Braucht (1973)

1—10：接触状況における他者の存在は、ポルノグラフィーへの接触を抑制する。

支持：Martin (1964), Walters et al. (1964), Amoroso et al. (1971), Brown et al. (1973)

〔2〕態度，関心，認知

2-1 : 男性は女性よりも, ポルノグラフィーに好意的である。

支持 : Schmidt & Sigusch (1970), Izard & Caplan (1974)

2-2 : 若者は年長者よりも, ポルノグラフィーに好意的である。

支持 : Abelson et al. (1971)

2-3 : 高学歴者は低学歴者よりも, ポルノグラフィーに好意的である。

支持 : Abelson et al. (1971)

2-4 : 性に対する態度が保守的でない者は保守的な者よりも, ポルノグラフィーに好意的である。

支持 : Abelson et al. (1971)

2-5 : 宗教に対し熱心でない者は熱心な者よりも, ポルノグラフィーに好意的である。

支持 : Abelson et al. (1971), Byrne & Lamberth (1971), Mosher (1971)

2-6 : 性経験が豊富な者は豊富でない者よりも, ポルノグラフィーに好意的である。

支持 : Brady & Levitt (1965), Athanasion & Shauer (1971), Mosher (1973), Griffitt (1975)

2-7 : ポルノグラフィーによく接している者は接していない者よりも, ポルノグラフィーに好意的である。

支持 : Abelson et al. (1971)

2-8 : 権威主義的でない者は権威主義的な者よりも, ポルノグラフィーに好意的である。

支持 : Byrne & Lamberth (1971), Mosher (1971)

2-9 : 性について罪悪感が低い者は高い者よりも, ポルノグラフィーに好意的である。

支持 : Byrne & Lamberth (1971), Mosher (1971)

2-10 : 大都市圏の方が人口の少ない所よりも, ポルノグラフィーへの関心は高い。

支持：Wilson (1973)

2—11：男性は女性よりも、視覚的なポルノグラフィー（映画、写真、スライド）を好む。

支持：Byrne & Lamberth (1971), Gillan & Frith (1978)

2—12：女性は男性よりも、想像に頼る (imaginary) ポルノグラフィーを好む。

支持：Byrne & Lamberth (1971), Gillan & Frith (1978)

2—13：異性愛者 (heterosexual) は、同性よりも異性の性的描写を好む。

支持：Bullock (1959), Cairns et al. (1962)

2—14：同性愛者 (homosexual) は、異性よりも同性の性的描写を好む。

支持：Zamansky (1956), Brown (1964), Hess et al. (1965), Mavissakalian et al. (1975)

2—15：ポルノグラフィーに描かれている性行為が未知のものほど、猥褻として判断される。

支持：Amoroso et al. (1971), Byrne & Lamberth (1971), Mosher (1971)

2—16：低学歴者は、ポルノグラフィーの登場人物の裸の度合で猥褻性を判断するのに対し、高学歴者は、美学的な観点から猥褻性を判断する。

支持：Katzman (1971 a)

2—17：低学歴者は高学歴者よりも、ポルノグラフィーの猥褻性を性的刺激性として判断する。

支持：Katzman (1971 b)

### [3] 性的興奮

性的興奮 (sexual arousal) の測定には幾つかの方法があり、その妥当性・信頼性が常に問題となる。比較的よく使用される測定方法を整理したのが、表1である (The Commission on Obscenity and Pornography, 1970, pp. 164—166; Zuckerman, 1971)。



表1. 性的興奮の測定方法

主観的方法	男・女*	自己報告 (self report), 性的興奮の尺度に回答する
客観的方法	男・女	血圧, 体温, 筋収縮, 呼吸, 瞳孔等の生理的変化の測定
		前立腺から尿中へ出る尿酸フォスファターゼの測定 (女性の場合, あまり使用されない)
	男	penile plethymograph によってペニスの体積の変化を測定
	女	膣中の血流量や温度の測定
膣内の粘液量の測定		
膣の収縮の測定		

\* 方法が適用できる被験者の性別

性に関する事柄を口に出すことは羞恥の情を伴うことが多いので、口頭の報告に頼る主観的方法は、信頼性に疑問がある (Abel et al. 1975)。例えば、倫理的な抑制によって、性的興奮を現実に行ったよりも低く報告する可能性は高いと考えられる。実際に、性的興奮の尺度に被験者が自分で回答したものと、生理的反応を測定したものとを相関を求めたところ、低い値しか得られなかったという結果もある (Mann, 1971)。

客観的な測定法は、信頼性については問題は少ないが、妥当性で問題が残る。以前には、性的興奮の客観的測度として、血圧、体温といった生理的変化を用いることが多かった。しかし、そのような生理的変化は、どのような種類の興奮にも伴うものなので、本当に性的興奮によって生じたものかどうかを峻別できない。そのため、最近では、性器の生理的変化を、直接測定する方法がとられるようになってきている。しかし、この方法は、測定用具を直接性器に装置するため、器具を取り付けていること自体が性的興奮を招来するとか (Amoroso et al., 1971; Kutschinsky, 1971 a; Mann et al., 1971), 被験者数が限定されるといった問題がある。

3-1: 女性は男性より、ポルノグラフィ接触による性的興奮を低く報

告する。

支持：Kinsey et al. (1948, 1953), Abelson et al. (1971), Berger et al. (1971a), Mann et al. (1971)

3—2：ポルノグラフィ―接触による性的興奮に，性差はない。

支持：Schmidt & Sigusch (1970), Sigusch et al. (1970), Kutschinsky (1971), Mann et al. (1971), Mosher (1971), Mosher (1973), Schmidt et al. (1973), Fisher & Byrne (1978)

非支持：Levi (1969)

3—3：性について罪悪感が低い者は高い者よりも，ポルノグラフィ―接触による性的興奮が高い。

支持：Clark (1952), Mussen & Scodel (1955), Leiman & Epstein (1961), Galbraith & Hoshier (1968), Mosher (1971), Mosher & Abramson (1977), Janda (1978)

非支持：Schill & Chapin (1972)

3—4：性経験が豊富な者は豊富でない者よりも，ポルノグラフィ―接触による性的興奮が高い。

支持：Brady & Levitt (1965), Abelson et al. (1971), Athanasion & Shauer (1971), Mosher (1971), Griffitt (1975), Mosher & Abramson (1977)

非支持：Levitt & Hinesley (1967)

◦ 接触状況との関連

3—5：ポルノグラフィ―接触中に他の事柄を考えることによって，性的興奮を抑制することができる。

支持：Laws & Rubin (1969)

3—6：接触前の飲酒は，ポルノグラフィ―接触による性的興奮を低下させる。

支持：Bridgill & Wilson (1976), Farkas & Rosen (1976), Wilson & Lawson (1976, 1978), Wilson et al. (1978)

◦メディアとの関連

3-7: 性的描写を含むメディアの中では、映画による性的興奮が最も高い。

支持: Davis & Buchwald (1957), Corman (1968), Wenger et al. (1968), Schmidt & Sigusch (1970), Howard et al. (1971), Gillan & Frith (1978)

非支持: Kinsey et al. (1953)

◦内容との関連

3-8: あからさまでない描写のポルノグラフィーの方があからさまな描写のものより、導き出す性的興奮は高い。

支持: Byrne & Lamberth (1971), Tannenbaum (1971)

3-9: 女性においては、描写がロマンティックなポルノグラフィーほど、接触によって生起する性的興奮は高い。

支持: Kinsey et al. (1953), Jakobovits (1965), Loisselle & Mollenauer (1965)

非支持: Fisher & Byrne (1978)

3-10: 男性の異性愛者は、同性よりも異性の性的描写によって性的興奮を生起する。

支持: Davis & Buchwald (1957), Koegler & Kline (1965), Kinsey et al. (1953), Sigusch et al. (1969), Byrne & Lamberth (1971), Mosher & Abramson (1977)

3-11: 女性は、男女いずれの性的描写にも性的興奮を生起する。

支持: Hess & Polt (1960), Nunnally et al. (1967), Bernick et al. (1968), Mosher & Abramson (1977)

3-12: 同性愛者は、異性よりも同性の性的描写に性的興奮を生起する。

支持: Freud et al. (1958), Freud (1962, 1963), McConaghy (1967), Solyom & Beck (1967)

3-13: 小児性愛者 (Paedophilia) の性的興奮は、ポルノグラフィーに

描かれているモデルの性別よりも年齢に関係している。

支持：Freud (1965, 1967 a, b)

3—14：異性間の正常な性行為を描いたポルノグラフィは、異常性行為を描いたものよりも、導き出す性的興奮は高い。

支持：Levitt & Brady (1965), Schmidt et al. (1969), Sigusch et al. (1970), Amoroso et al. (1971), Byrne & Lamberth (1971), Mann et al. (1971), Mosher (1971), Wallance et al. (1971)

非支持：Janda (1978)

3—15：男性は女性よりも、異常性行為の描写に接することによって生起する性的興奮は高い。

支持：Schmidt & Sigusch(1970), Mann(1971), Mosher (1971), Mann (1973), Mosher (1973)

。飽和 (satiation) について

3—16：ポルノグラフィの繰り返しまたは長時間の接触は、性的興奮を継続または増加させるのではなく低下させる。

支持：Gebhard et al. (1965), Sonenschein (1969), Howard et al. (1971)

3—17：ポルノグラフィ接触によって起こる飽和は、ポルノグラフィに固有のものであって、個人の性行為には転移しない。

支持：Howard et al. (1971)

3—18：飽和は一時的なものである。

支持：Howard et al. (1971), Winick (1971)

非支持：Mann et al. (1971)

3—19：性的描写への接触によって起こる生理的興奮は、他の描写によって起こる生理的興奮よりも高い。

支持：Cantor et al. (1974), Zillman et al. (1974)

非支持：Zillman (1971), Cantor et al. (1978)

#### [4] 性行為

4-1 : ポルノグラフィ接触は、接触後の性行為を増加させる。

支持 : Schmidt et al. (1969), Sigusch et al. (1970), Amoroso et al. (1971), Davis & Braucht (1971 a), Kutschinsky (1971 a), Mann et al. (1971), Mann (1973), Schmidt et al. (1973), Brown et al. (1976)

非支持 : Byrne & Lamberth (1971), Mosher (1971)

4-2 : ポルノグラフィ接触後の性行為の増加は、長くても48時間以内に元にもどる。

支持 : Kutschinsky (1971 a), Mosher (1971), Howard et al. (1973)

4-3 : ポルノグラフィ接触後の性行為の増加は、接触中の性的興奮の高さと関係している。

支持 : Davis & Braucht (1971 a), Kutschinsky (1971 a)

4-4 : ポルノグラフィ接触後、どのような性行為を行なうかは、性行為の相手の有無によって決定される。

支持 : Kutschinsky (1971)

4-5 : 性経験が豊富な者は豊富でない者よりも、ポルノグラフィ接触後、異性間の性行為が増加する。

支持 : Sigusch et al. (1970), Amoroso et al. (1971), Kutschinsky (1971 a), Mann et al. (1971), Mosher (1971), Mann (1973), Schmidt et al. (1973)

4-6 : 既存の性行為のパターンは安定していて、ポルノグラフィの接触によっては変化しない。

支持 : Mann et al. (1971, 1974), Brown et al. (1976)

#### [5] 情動反応

ポルノグラフィ接触後、様々な情動反応 (affective response) がみられる。

5-1 : ポルノグラフィへの接触は、不安傾向を増加させる。

支持 : Schmidt et al. (1969), Mosher (1971), Schmidt et al. (1973)

非支持 : Bernick et al. (1971)

5-2 : ポルノグラフィーへの接触は、いかりを増加させる。

支持 : Byrne & Lamberth (1971)

5-3 : ポルノグラフィーへの接触は、罪悪感を増加させる。

支持 : Mosher & Greenberg (1969), Abelson et al. (1971), Amoroso et al. (1971), Byrne & Lamberth (1971), Berger et al. (1971 a), Davis & Braucht (1971 a), Elias (1971), Mosher (1971), Schmidt et al. (1973)

5-4 : ポルノグラフィーへの接触は、緊張を増加させる。

支持 : Davis & Braucht (1971 a), Mosher (1971)

5-5 : ポルノグラフィーへの接触は、性欲を増加させる。

支持 : Davis & Braucht (1971 a)

5-6 : ポルノグラフィーへの接触は、性に関する会話を一時的に増加させる。

支持 : Davis & Braucht (1971 a), Mann et al. (1971), Mosher (1971), Schmidt et al. (1973)

5-7 : ポルノグラフィーへの接触は、性についての夢を一時的に増加させる。

支持 : Schmidt & Sigusch (1970), Amoroso et al. (1971), Davis & Braucht (1971 a), Howard et al. (1971), Mosher (1971)

非支持 : Byrne & Lamberth (1971), Mann et al. (1971)

5-8 : ポルノグラフィーへの接触は、性道徳を変化させない。

支持 : Davis & Braucht (1971 b)

5-9 : ポルノグラフィーへの接触は、性に関する態度を変化させない。

支持 : Howard et al. (1971), Kutschinsky (1971 a), Mann et al. (1971)

非支持 : Mosher (1971)

5-10 : ポルノグラフィーへの接触は、女性を性的対象 (sexual object)

とみる態度を男性にうえつけない。

支持：Mosher (1971), Mosher & Katz (1971)

**5—11**：ポルノグラフィへの接触は、ポルノグラフィに対する態度を寛容にする。

支持：Davis & Braucht (1971 a), Howard et al. (1971), Mann et al. (1971)

**5—12**：ポルノグラフィへの接触は、親愛の情 (friendliness) を低下させる。

支持：Schmidt & Sigusch (1970), Schmidt et al. (1973)

「猥褻とポルノグラフィに関する委員会」の報告書公表以降、ポルノグラフィに関する研究は増加したものの、効果パネルが行なった研究の追試がほとんどで、新らたな研究成果はみあたらない。そのようななかになって、攻撃行動 (aggressive behavior) と性的描写に関する研究は、飛躍的に進展した唯一の領域といえる。

**5—13**：露骨なポルノグラフィへの接触は、攻撃性を増加させる。

支持：Howard et al. (1971), Mosher (1971), Tannenbaum (1971), Zillman (1971), Schmidt et al. (1973), Jaffe et al. (1974), Zillman et al. (1974), Zillman & Saplosky (1977), Cantor et al. (1978), Donnerstein & Barrett (1978), Donnerstein & Hallam (1978), White (1979)

非支持：Mosher & Katz (1971)

**5—14**：露骨でないポルノグラフィへの接触は、攻撃性を低下させる。

支持：Donnerstein et al. (1975), Baron & Bell (1977), Baron (1978)

## [6] 性犯罪

主要な変数毎に一般化を提出したが、性犯罪に関するものは一括することにした。

ポルノグラフィが性犯罪や性非行を誘発する一因となるかどうかを明

らかにすることは、性的描写の研究の中で最も重要なテーマである。この種の研究には、ポルノグラフィーの普及率と性犯罪の増加率を比較したものが多く、それらの研究の大半は、ポルノグラフィーが性犯罪の原因となるという考えを否定している。しかし性犯罪に関する犯罪統計は、Eysenck & Nias (1978) が指摘しているような問題がある。

(1) 警察が摘発する性犯罪は、実際に起こっている性犯罪の一部にすぎない。

(2) 性犯罪（特に強姦）は他の犯罪と比較すると、警察に報告されることが少ない。

以上の理由によって、犯罪統計の資料は、測度として適切でないと思われるので、犯罪統計を使用している研究 (Ben-Veniste, 1971; Kupperstein & Wilson, 1971; Kutschinsky, 1971 b, 1973; Court, 1977; Kutschinsky, 1977) の結果は、一般化作成の基盤とはしないことにした。

6-1 : 非行少年とそうでない少年の、ポルノグラフィー接触量に差はない。

支持 : Berninghausen & Faunce (1964)

6-2 : 性犯罪者の青少年期におけるポルノグラフィー接触頻度は、そうでない者の青少年期における接触頻度よりも少ない。

支持 : Cook & Fosen (1971), Cook et al. (1971), Goldstein et al. (1971), Johnson et al. (1971), Walker (1971), Goldstein (1973)

6-3 : 性犯罪者の成人期におけるポルノグラフィー接触頻度は、そうでない者の成人期における接触頻度と差はない。

支持 : Cook & Fosen (1971), Cook et al. (1971), Goldstein et al. (1971), Johnson et al. (1971), Walker (1971), Goldstein (1973)

6-4 : 性犯罪者とそうでない者が好むポルノグラフィーの内容に差はない。

支持 : Gebhard et al. (1965), Cook & Fosen (1971), Goldstein et al. (1971), Johnson et al. (1971)



6—5：性犯罪者とそうでない者の、ポルノグラフィ―接触による性的興奮の高さに差はない。

支持：Gebhard et al. (1965), Cook & Fosen (1971) Cook et al. (1971), Johnson et al. (1971), Walker (1971)

6—6：性犯罪者とそうでない者の、性的興奮を引き起こすポルノグラフィ―の内容に差はない。

支持：Gebhard et al. (1965), Cook & Fosen (1971), Goldstein et al. (1971), Johnson et al. (1971)

## VI 結論にかえて

百を越える先行研究を整理して、一応72の一般化を導き出した。しかし、文献の入手が困難なため、基本的な資料を参考にすることができなかった。従って、資料の入手がもう少し容易であったならば、一般化は大部異なったものになっていたかもしれないという危惧が残る。

この論文で提出した一般化は、性的描写が無害という「猥褻とポルノグラフィ―に関する委員会」の報告書の次のような総括的結論を、支持しているように思えるかもしれない。「性を描いた本や映画などを見ても、それが犯罪、非行、性または性以外の異常行為、高度の情緒不安など社会的個人的な害悪を生む原因になるという証拠は見あたらない。倒錯行為や少年犯罪、反社会的行動についての専門家たちは、こうした異常行動にポルノグラフィ―は影響を与えていない、と主張しているし、実験の結果はこの意見と一致している。ポルノグラフィ―の影響は短期間持続するにすぎない。」(小林(1978)訳, 220頁：The Commission of Obscenity and Pornography, 1970, p. 52)。わが国でも、委員会報告書の結論を強く支持し、性的描写の無害性を強調する発言がみうけられる(小林, 1978, 1979：大島, 1979)。

しかしながら、本論に紹介したような先行研究から性的描写が無害であると結論するのは、次のような理由によって早急であろう。

(1) 異文化間比較研究が行なわれていない。

アメリカを中心とする欧米諸国で得られた実証データが、文化や制度の異なる社会においても適合するとは限らない。研究数が最も多いアメリカと日本を比較しても、大きく異なる点がある。まず第一に、性的描写を伝達するメディアに差がある。アメリカでは、性表現の自由は認められているが、テレビなどの公共のメディアでの性的描写の規制は厳しい。それに反して、わが国では、ポルノグラフィは解禁されていないものの、テレビや少年漫画などに対する規制は緩やかであるために、性的描写が頻繁に登場する。従って、わが国では、接触意図にかかわらず、性的描写に遭遇する機会が多い。このような相異が、どのような作用を及ぼすかは、興味ある問題である。

性犯罪の発生率がアメリカと日本で異なっていることが、第二の問題としてあげることができる。アメリカの性犯罪率の高さを考慮すると、ポルノグラフィ解禁後、性犯罪が有意に増加しなかったのは天井効果 (ceiling effect) による可能性もある。従って、わが国のように性犯罪の比較的少ない国では、性的描写の影響がないと一概にいけない。

(2) 児童に関する研究が行なわれていない。

この論文で提出した72の一般化の内、児童に関するものは6-1と6-2のみである。他にも、児童については Ramsey (1943) の研究があるが、性的描写の研究対象は、大学生以上の成人であることがほとんどである。従って、これまでの研究結果から、成人に関する結論を導き出すことは可能でも、児童については何も言えないのが現状である。

ポルノグラフィは、性行動を非人格化して描いたり (Eysenck, 1972, 284頁) 性行動と暴力がともなってあらわれたり、男性指向的な描写が多い (McCormack, 1978)。このような性的描写の特性が、性の知識や性役割の獲得の途上にある児童に、良い影響を与えるとは思えない。さらに、児童が性的描写に接することにより、性的興奮が生起するかどうかは明らかではないけれども、もしそうだとすれば、性的描写の影響が成人と児童で

異なることが予想される。なぜならば、成人の場合は、性的興奮を解消するなんらかの手段を保有しているのに対し、児童の場合、性的興奮を消化する適切な手段を保持していないからである。

既述のように、児童の接触量が多いメディア（テレビ、漫画）に、頻繁に性的描写があらわれるわが国の現状を考えると、これらの問題は無視できない。

以上のように、性的描写については不明確な点が少なくないので、有害でないとは断定できない。従って、わが国においても、基本的データを得るための研究を至急実施する必要がある。さらに、児童の問題、累積効果の問題、性と暴力の問題（例、Dienstbier, 1977）などについても明らかにし、内容分析（例、Silverman et al., 1979）も行なう必要がある。以上の問題が解明されてはじめて、ポルノグラフィー解禁是非についての科学的根拠を提示できるのである。

#### 引用文献

- Abel, G. C. et al. (1975) Identifying Specific Erotic Cues in Sexual Deviations by Audiotaped Descriptions, *Journal of Applied Behaviour Analysis*, 8 : 247-260
- Abelson, H. et al. (1971) National Survey of Public Attitudes toward an Experience with Erotic Materials: Findings, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol 6. Washington, DC: US Government Printing Office
- Amoroso, D. M. et al. (1971) An Investigation of Behavioral, Psychological, and Physiological Reactions to Pornographic Stimuli, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 8. Washington, DC: US Government Printing Office
- Andison, F. S. (1977) TV Violence and Viewer Aggression, *Public Opinion Quarterly*, 41 (3) : 314-331
- 浅井正昭 (1976) 「ポルノグラフィーの心理的效果」, 大原健士郎・岡本哲雄(編) 『現代人の異常性3, 性と愛の異常』至文堂, 216-230頁
- Athanasiou, R. & P. Shauer (1971) Correlates of Heterosexuals Reactions to Pornography, *Journal of Sex Research*, 7 : 298-311

- Baron, R. A. (1978) Aggression-Inhibiting Influence of Sexual Humor, *Journal of Personality and Social Psychology*, 36(2): 189-197
- & P. A. Bell (1977) Sexual Arousal and Aggression by Males, *Journal of Personality and Social Psychology*, 35 : 79-87
- Ben-Veniste, R. (1971) Pornography and Sex Crime : The Danish Experience, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 7. Washington, DC : US Government Printing Office
- Berger, A. S. et al. (1971a) Pornography : High School and College Years, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 9. Washington, DC : US Government Printing Office
- (1971b) Urban Working-class Adolescents and Sexually Explicit Media, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 9. Washington, DC : US Government Printing Office
- Bernick, N. et al. (1968) Effect of Sexual Arousal and Anxiety on Pupil Size, Presented at the Rocky Mountain Psychological Association, Denver
- (1971) Physiologic Differentiation of Sexual Arousal and Anxiety, *Psychosomatic Medicine*, 33 : 341-352
- Berninghausen, D. K. & R. W. Faunce (1964) An Exploratory Study of Juvenile Delinquency and the Reading of Sensational Books, *Journal of Experimental Education*, 33(2) : 161-168
- Brady, J. P. & E. E. Levitt (1965) The Relation of Sexual Preferences to Sexual Experiences, *Psychological Record*, 15 : 491-521
- Briddll, D. W. & G. T. Wilson (1976) The Effects of Alcohol and Expectancy Set on Male Sexual Arousal, *Journal of Abnormal Psychology*, 85 : 225-234
- Brown, M. et al. (1973) Factors Affecting Viewing Time of Pornography, *Journal of Social Psychology*, 90 : 125-135
- (1976) Behavioral Effects of Viewing Pornography, *Journal of Social Psychology*, 29 : 111-116
- Brown, P. T. (1964) The Differentiation of Homo or Hetero-Erotic Interest in the Male, *Behavior Research and Therapy*, 2 : 31-37
- Bullock, D. H. (1959) Note on "Looking at Pictures" Behavior, *Perceptual and Motor Skills*, 9 : 333
- Byrne, D. & J. Lamberth (1971) The Effect of Erotic Stimuli on Sex Arousal, Evaluative Responses, and Subsequent Behavior, *Technical*

- Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 8. Washington, DC: US Government Printing Office
- Cairns, R. B. et al. (1962) Sex Censorship, *Minnesota Law Review*, 46: 1009-1041
- Cantor, J. R. et al. (1974) The Enhancement of Humor Appreciation by Transferred Excitation, *Journal of Personality and Social Psychology*, 30: 812-821
- (1978) Female Responses to Provocation After Exposure to Aggressive and Erotic Films, *Communication Research*, 5 (4): 395-412
- Clark, R. A. (1952) The Projective Measurement of Experimentally Induced Levels of Sexual Motivation, *Journal of Experimental Psychology*, 44: 391-399
- Cline, V. B. (1974) *Where Do You Draw the Line?*, Utah: Brigham Young University Press
- The Commission on Obscenity and Pornography (1970) *The Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Washington, DC: US Government Printing Office
- Comstock, G. et al. (1978) *Television and Human Behavior*, New York: Columbia University Press
- Cook, R. F. & R. H. Fosen (1971) Pornography and the Sex Offender, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 7. Washington, DC: US Government Printing Office
- Cook, R. F. et al. (1971) Pornography and the Sex Offender, *Journal of Applied Psychology*, 55: 503-511
- Corman, C. (1968) Physiological Response to a Sexual Stimulus. B. Sc. (Hed.) Thesis. Univ. of Manitoba.
- Court, J. H. (1977) Pornography and Sex-crimes, *International Journal of Criminality and Penology*, 5: 129-157
- Davis, K. E. & G. N. Braucht (1971a) Reactions to Viewing Films of Erotically Realistic Heterosexual Behavior, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 8. Washington, DC: US Government Printing Office
- (1971 b) Exposure to Pornography, Character and Sexual Deviance, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 7. Washington, DC: US Government Printing Office

- (1973) Exposure to Pornography, Character, and Sexual Deviance, *Journal of Social Issues*, 29(3) : 183-196
- Davis, R. C. & A. M. Buchwald (1957) An Exploration of Somatic Response Patterns, *Journal of Comparative and Physiological Psychology*, 50 : 44-52
- Dhavan, R. & C. Davies (1978) *Censorship and Obscenity*, London: Martin Robertson
- Dienstbier, R. A. (1977) Sex and Violence, *Journal of Communication*, 27 (3) : 176-188
- Donnerstein, E. et al. (1975) Erotic Stimuli and Aggression, *Journal of Personality and Social Psychology*, 32 : 237-244
- Donnerstein, E. & D. Barrett (1978) Effects of Erotic Stimuli on Male Aggression towards Females, *Journal of Personality and Social Psychology*, 36 : 180-188
- Donnerstein, E. & J. Hallam (1978) Facilitating of Erotica on Aggression Against Women, *Journal of Personality and Social Psychology*, 36(11) : 1270-1277
- Elias, J. E. (1971) Exposure to Erotic Materials in Adolescence, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 9. Washington, DC: US Government Printing Office
- Eysenck, H. J. (1972) *Psychology is about People*, London: Allen Lane. 岩脇三良他 (訳) 『世間知の心理学』誠信書房 1977
- & D. K. Nias (1978) *Sex, Violence and the Media*, London: Maurice Temple Smith
- Farkas, G. & R. C. Rosen (1976) The Effects of Ethanol on Male Sexual Arousal, *Journal of Studies on Alcohol*, 37 : 265-272
- Fisher, W. A. & G. Byrne (1978) Sex Differences in Response to Erotica?, *Journal of Personality and Social Psychology*, 36 : 117-125
- Freund, K. (1962) Homosexualita u muze. Stat. zdrv. nakl., prague
- (1963) A Laboratory Method for Diagnosing Predominance of Homo-or Hetero-erotic Interest in the Male, *Behavior Research and Therapy*, 1 : 85-93
- (1965) Diagnosing Heterosexual Pedophilia by Means of a Test of Sexual Interest, *Behavior Research and Therapy*, 3 : 229-234
- (1967a) Diagnosing Homo- or Hetero-Sexuality and Erotic Age

- Preference by Means of a Psychological Test, *Behavior Research and Therapy*, 5: 209-228
- (1967b) Erotic Preference in Pedophilia, *Behavior Research and Therapy*, 5: 339-348
- et al. (1958) On the Validity and Reliability of the Phalloglethysmographic Diagnosis of Some Deviations, *Rev. Czech. Med.*, 4: 145-151
- Fuchs, D.A. & J. Lyle (1972) Mass Media Portrayal - Sex and Violence, F. G. Klinc & P. J. Tichenor (eds.) *Current Perspectives in Mass Communication*, Beverly Hills: Sage, 235-264
- Galbraith, G. G. & D. L. Hoshier (1968) Associative Sexual Responses in Relation to Sexual Arousal, Guilt, and External Approval Contingencies, *Journal of Personality and Social Psychology*, 10: 142-147
- Gebhard, P. H. et al. (1965) *Sex Offenders*, New York: Harper & Row
- Gillan, P. & C. Frith (1978) Male-Female Differences in Response to Erotica, M. Cook & G. D. Wilson (eds.), *Love and Attraction*, Oxford: Pergamon
- Goldstein, M. J. (1973) Exposure to Erotic Stimuli and Sex Deviance, *Journal of Social Issues*, 29(3): 197-219
- & H. S. Kant (1973) *Pornography and Sexual Deviance*, Berkeley: University of California Press
- et al. (1971) Exposure to Pornography and Sexual Behavior in Deviant and Normal Groups, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 7. Washington, DC: US Government Printing Office
- Griffitt, W. (1975) Sexual Experience and Sexual Responsiveness, *Archives of Sexual Behavior*, 4: 529-540
- & D. L. Kaiser (1978) Affect, Sex Guilt, Gender, and the Rewarding-Punishing Effect of Erotic Stimuli, *Journal of Personality and Social Psychology*, 36 (8): 850-858
- Hess, E. H. & J. M. Polt (1960) Pupil Size and Related to Interest Value of Visual Stimuli, *Science*, 132: 349-350
- Hess, E. H. et al. (1965) Pupil Response of Hetero- and Homo-sexual Males to Pictures of Men and Women, *Journal of Abnormal Psychology*, 70(3): 165-168
- 菱村幸彦 (1979) 「ポルノ雑誌と青少年保護条例」, 『教職研修』8月号: 80-83頁

- 堀部政男 (1974) 「性表現の自由」, 内川芳美他 (編) 『現代の社会とコミュニケーション 3, 言論の自由』 東京大学出版会, 167-185頁
- Howard, J. L. et al. (1971) Effects of Exposure to Pornography, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 8. Washington, DC: US Government Printing Office
- (1973) Is Pornography a Problem?, *Journal of Social Issues*, 29(3): 133-145
- Izard, C. E. & S. Caplan (1974) Sex Differences in Emotional Responses to Erotic Literature, *Journal of Consulting and Clinical Psychology*, 42(3): 468
- Jaffe, Y. et al. (1974) Sexual Arousal and Behavioral Aggression, *Journal of Personality and Social Psychology*, 30: 759-764
- Jakobovits, L. A. (1965) Evaluation Reactions to Erotic Literature, *Psychological Reports* 16: 985-994
- Janda, L. H. (1978) Effects of Guilt, Approachability of Examiner, and Stimulus Relevance upon Sexual Responses to Thematic Apperception Stimuli, *Journal of Consulting and Clinical Psychology*, 43(3): 369-374
- Joe, V. C. & S. Kostyla (1975) Social Attitudes and Sex Behaviors of College Students, *Journal of Consulting and Clinical Psychology*, 43(3): 430
- Johnson, W. T. et al. (1971) Sex Offenders' Experience with Erotica, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 7. Washington, DC: US Government Printing Office
- Katzman, M. (1971a) Photograph Characteristics Influencing the Judgment of Obscenity, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 9. Washington, DC: US Government Printing Office
- (1971b) The Relationship of Socioeconomic Background to Judgments of Sexual Stimulation and Their Correlation with Judgments of Obscenity, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 9. Washington, DC: US Government Printing Office
- Kinsey, A. C. et al. (1948) *Sexual Behavior in the Human Male*, Philadelphia: Saunders
- (1953) *Sexual Behavior in Human Female*, Philadelphia: Saunders
- 小林 司 (1978) 「ポルノグラフィ」, 徳田良仁・小林司 (編) 『人間の心と性科学 II』 星和書店, 200-228頁



- (1979) 「ポルノグラフィは人間の性意識と性行動にどんな影響を与えるか?」, 『現代性教育研究』 6月号: 28-35頁
- Koegler, R. R. & L. Y. Kline (1965) Psychotherapy Research: An Approach Utilizing Autonomic Response Measurement, *American Journal of Psychotherapy*, 19: 268-279
- Kupperstein, L. & W. C. Wilson (1971) Erotica and Anti-social Behavior, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 7. Washington, DC: US Government Printing Office
- Kutschinsky, B. (1971 a) The Effect of Pornography, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 8. Washington, DC: US Government Printing Office
- (1971b) Sex Crimes and Pornography in Copenhagen, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 4. Washington, DC: US Government Printing Office
- (1973) The Effect of Easy Availability of Pornography on the Incidence of Sex Crimes, *Journal of Social Issues*, 29(3): 163-181
- (1977) *Pornography and Sex Crimes in Denmark*, London: Martin Robertson
- Laws, D. R. & H.B. Rubin (1969) Instructional Control of an Autonomic Sexual Response, *Journal of Applied Behaviour Analysis*, 2: 93-99
- Leiman, A. H. & S. Epstein (1961) Thematic Sexual Responses as Related to Sexual Drive and Guilt, *Journal of Abnormal and Social Psychology*, 63: 169-175
- Levi, L. (1969) Sympatho-Adrenomedullary Activity, Diuresis, and Emotional Reactions During Visual Sexual Stimulation in Human Females and Males, *Psychosomatic Medicine*, 31: 251-268
- Levitt, E. E. & J. P. Brady (1965) Sexual Preferences in Young Adult Males and Some Correlates, *Journal of Clinical Psychology*, 21: 347-354
- Levitt, E. E. & R. K. Hinesley (1967) Some Factors in the Valences of Erotic Visual Stimuli, *Journal of Sex Research*, 3: 63-68
- Liebert, R. M. & N. S. Schwartzberg (1977) Effects of Mass Media, *Annual Review of Psychology*, 28: 141-173
- Loiselle, R. H. & S. Mollenauer (1965) Galvanic Skin Responses to Sexual Stimuli in a Female Population, *Journal of Genetic Psychology*, 73: 273-275

- Love, R. E. et al. (1976) Viewing Pornography and Sex Guilt, *Journal of Consulting and Clinical Psychology*, 44(4): 624-629
- McConaghy, N. (1967) Penile Volume Change to Moving Pictures of Male and Female Nudes in Heterosexual and Homosexual Males, *Behaviour Research and Therapy*, 2: 185-190
- McCormack, T. (1978) Machismo in Media Research, *Social Problems*, 25(5): 544-555
- Mann, J. (1971) The Experimental Induction of Sexual Arousal, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 1. Washington, DC: US Government Printing Office
- (1973) Evaluating Social Consequences of Erotic Films, *Journal of Social Issues*, 29(3): 113-131
- et al. (1971) Effects of Erotic Films on Sexual Behaviors of Married Couples, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 8. Washington, DC: US Government Printing Office
- et al. (1974) Satiation of the Transient Stimulating Effect of Erotic Films, *Journal of Personality and Social Psychology*, 30: 729-735
- Martin, B. (1964) Expression and Inhibition of Sex Motive Arousal in College males, *Journal of Abnormal and Social Psychology*, 68(3): 307-312
- Mavissakalian, M. et al. (1975) Responses to Complex Erotic Stimuli in Homosexual Males, *British Journal of Psychology*, 126: 252-257
- Maykovich, M. K. (1976) Attitudes Versus Behavior in Extramarital Sexual Relations, *Journal of Marriage and The Family*, 38(4): 693-699
- Mosher, D. L. (1971) Psychological Reactions to Pornographic Films, *Technical Report of Commission on Obscenity and Pornography*, Vol 8. Washington, DC: US Government Printing Office
- (1973) Sex Differences, Sex Experience, Sex Guilt, and Explicitly Sexual Films, *Journal of Social Issues*, 29(3): 95-112
- & P. R. Abramson (1977) Subjective Sexual Arousal to Films of Masturbation, *Journal of Consulting and Clinical Psychology*, 45(5): 796-807
- & I. Greenberg (1969) Females Affecting Responses to Reading Erotic Literature, *Journal of Consulting and Clinical Psychology*, 33(4): 472-477
- & H. Katz (1971) Pornographic Films, Male Verbal Aggression Against Women, and Guilt, *Technical Report of the Commission on*

- Obscenity and Pornography*, Vol. 8. Washington, DC: US Government Printing Office
- Mussen, P. H. & A. Scodel (1955) The Effects of Sexual Stimulation under Varying Conditions on TAT Sexual Responsiveness, *Journal of Consulting Psychology*, 19: 90
- Nunnally, J. C. et al. (1967) Pupillary Response as a General Measure of Activation, *Perception and Psychophysics*, 2: 149-155
- 大島 渚 (1979) 「JASEインタビュー」, 『現代性教育研究』6月号: 40—45頁
- Ramsey, G. (1943) The Sexual Development of Boys, *American Journal of Psychology*, 56: 217-233
- Rogers, E. M. & F. F. Shoemaker (1971) *Communication of Innovations*, New York: Free Press
- Schill, T. & J. Chapin (1972) Sex Guilt and Males' Preference for Reading Erotic Magazines, *Journal of Consulting and Clinical Psychology*, 39(3): 516
- Schmidt, G. & V. Sigusch (1970) Sex Differences in Responses to Psychosexual Stimulation by Films and Slides, *Journal of Sex Research*, 6: 268-283
- Schmidt, G. et al. (1969) Psychosexual Stimulation in Men, *Journal of Sex Research*, 5: 199-217
- (1973) Responses to Reading Erotic Stories, *Archives of Sexual Behavior*, 2: 181-199
- Sigusch, V. et al. (1970) Psychosexual Stimulation: Sex Differences, *Journal of Sex Research*, 6: 10-24
- Silverman, L. T. et al. (1979) Physical Contact and Sexual Behavior on Prime-Time TV, *Journal of Communication*, 29 (1): 33-43
- Solyom, L. & P. R. Beck (1967) GSR Assessment of Aberrant Sexual Behavior, *International Journal of Neuropsychiatry*, 3: 52-59
- Sonenschein, D. (1969) Pornography, *Psychiatric Opinion*, 6: 11-18
- Stickell, D. W. (1963) A Critical Review of the Methodology and Results of Research Comparing Televised and Face-to-Face Instruction, (Doctoral dissertation, Pennsylvania State University)
- Tannenbaum, P. H. (1971) Emotional Arousal as a Mediator of Erotic Communication Effects, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 8. Washington, DC: US Government Printing Office

- Walker, C. E. (1971) Erotic Stimuli and the Aggressive Sexual Offender, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 7. Washington, DC: US Government Printing Office
- Wallance, D. et al. (1971) Contemporary Community Standards of Visual Erotica, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 9. Washington, DC: US Government Printing Office
- Walters, R. H. et al. (1964) Influence of Looking Behavior of a Social Model on Subsequent Looking Behavior of Observers of the Model, *Perceptual and Motor Skills*, 18: 469-483
- Wenger, M. A. et al. (1968) Autonomic Activity During Sexual Arousal, *Psychophysiology*, 4: 468-748
- White, L. A. (1979) Erotica and Aggression, *Journal of Personality and Social Psychology*, 37(4): 591-601
- Wilson, G. T. & D. M. Lawson (1976) The Effects of Alcohol on Sexual Arousal in Women, *Journal of Abnormal Psychology*, 85: 489-497
- (1978) Expectancies, Alcohol, and Sexual Arousal in Women, *Journal of Abnormal Psychology*, 86: 358-367
- Wilson, G. T. et al. (1978) Effects of Alcohol on Sexual Arousal in Male Alcoholics, *Journal of Abnormal Psychology*, 87(6): 609-616
- Wilson, W. C. (1973) Law Enforcement Officers' Perceptions of Pornography as a Social Issue, *Journal of Social Issues*, 29(3): 41-51
- Winick, C. (1971) Some Observations on Characteristics of Patrons of Adults Theatres and Bookstores, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 4. Washington, DC: US Government Printing Office
- Yaffe, M. (1975) Pornography, H. Milne & S. J. Hardy (eds.), *Psycho-Sexual Problems*, Baltimore: University Park Press: 145-151
- Zamansky, H. S. (1956) A Technique for Assessing Homosexual Tendencies, *Journal of Personality*, 24: 436-448
- Zetterberg, H. L. (1971) The Consumers of Pornography Where It Is Easily Available, *Technical Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, Vol. 9. Washington, DC: US Government Printing Office
- Zillman, D. (1971) Excitation Transfer in Communication-Mediated Aggressive Behavior, *Journal of Experimental and Social Psychology*, 7: 419-434

- et al. (1974) Strength and Duration of the Effect of Aggressive, Violent, and Erotic Communications on Subsequent Aggressive Behavior, *Communication Research*, 1: 286-306
- & B. S. Sapolsky (1977) What Mediates the Effect of Mild Erotica on Annoyance and Hostile Behavior in Males?, *Journal of Personality and Social Psychology*, 35: 587-596
- Zuckerman, M. (1971) Physiological Measures of Sexual Arousal in the Human, *Psychological Bulletin*, 75: 297-339

## Seventy Two Generalizations on Sex Explicit Materials

Yasuki Hamano

Although sex explicit materials are often criticized because of their negative effects on the audience, there are very few scientific data on their influences in Japan. In several other countries including the United States, a considerable amount of empirical research on sex explicit materials has been done and published so far. Among them the *Report of the Commission on Obscenity and Pornography*, which was published in 1970, played a significant role in this field.

This field, which deals with the effects of the sex explicit materials, can be included in the literature of mass communication study.

In order to summarize and synthesize the results, more than 100 research papers were collected and, based on their findings, a total of 72 generalizations was led and proposed in this paper.

Generalizations were led by the so-called head count approach. According to this approach the following procedures are taken :

1. collecting studies which are satisfactory in statistical viewpoints and have verifications on at least one relationship between two variables.
2. grouping studies which deal with the same two variables.
3. when the supportive studies surpass the non-supportive, the relationship was put as a generalization.

It should be noted, however, that the generalization method by head count approach can not clearly reflect the qualitative aspects including research procedures.

As far as the 72 generalizations concerned, they might give the impression that sex explicit materials are harmless. In Japan, however, it seems inadequate to conclude that they are harmless because the most of the studies were done in the United States and few cross-cultural studies have been done. In addition, unlike the United States, the television code on sex explicit contents are not so strict in Japan. Therefore, the effects to mass, especially to young children and adolescents should be thoroughly investigated before making such conclusions.

For future studies, the cumulative effects or long term effects of such kind of materials and the relations between sexual behavior and violence should be challenged to have more reliable conclusions.